

施策評価管理シート

施策体系	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち	2023(令和5)年6月作成	
	基本施策	2	いきいきと働けるまちづくり	担当部局(室)名	部局長名
	施策	1	雇用創出	産業部	山下 光彦

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 成長が見込まれる分野において、企業による施設の拡張を奨励するとともに、空き用地、空き施設等への誘致を図り、雇用創出につなげます。また、中小規模の事業立ち上げ、新事業の育成等のための創業支援を行い、多様な就業機会の確保を図ります。
- 若者、女性、高齢者、障害者など多様な働き方を可能とする就業機会の確保を図り、生涯現役のまちづくりを推進します。

2. 令和4年度の取組内容及びその成果



- 令和4年7月に設立した名張市事業承継人材マッチング支援協議会(フミダス)や名張商工会議所を通じ、創業、事業承継等の相談を受け、飲食業や農業、観光業等において新たに創業した事業者が15人、更に4人の事業者が今後創業を予定しています。また、各種セミナーを実施することによって、新規創業希望者等のニーズに応えるとともに、起業家予備軍として起業・創業後に必要となる新たな知識やスキルの取得などレベルアップに寄与しました。
- 多様な働き方の創出と空き店舗や空き家を活用し整備したテレワーク施設の利用促進に当たり、運営事業者や関係部署等とも連携を図りながら、施設の広報周知、紹介を行いました(〔各施設の延べ利用者数〕 空店舗活用型: 1, 313人、空き家活用型: 565人、スペース活用型: 3, 372人)。
- 市内に進出希望や工場拡張等について、企業から随時相談を受けました。また、市内企業1社からは、産業基盤と雇用拡大を目的にした名張市先端産業立地促進条例に基づく工場増設の申請があり、指定を行いました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	達成率
働く意欲のある人にいきいきと働ける場が確保されていると思う市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	35.0	
	成果	29.9	31.6	32.9	33.8	35.7	35.0	100.0%
創業相談件数【延べ数】(件)	目標	-	-	-	-	-	400	
	成果	140	241	295	465	621	654	100.0%
シルバー人材センター就業実人員【延べ数】(人)	目標	-	-	-	-	-	4,250	
	成果	841	1,713	2,614	3,244	3,946	4,652	100.0%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- 創業相談件数については、令和4年度33件、平成29年度からは延べ数654件であり、引き続き、名張商工会議所をはじめ関係団体等との連携を図り、起業創業がしやすい環境づくりが求められています。
- 市内のテレワーク、サテライトオフィスについては、その活用促進に向け、周知を含めた方策を検討する必要があります。
- 企業の進出や工場拡張については、その機会を的確に捉え、情報収集と企業が市内雇用を生み出していけるよう支援が必要です。また、市有の工場用地がないことから、空き用地の確保が必要です。

5. 分析結果を踏まえた新総合計画推進に向けた施策の取組内容(令和5年度以降)



- 起業・創業支援の取組にあたっては、創業者等が求める支援情報などを適切に提供するとともに、就労を希望する方が様々な職業選択ができるよう、市内事業所の人材活用ニーズの掘り起こしを行います。また、関係団体等と連携し、子育て世代やシニア、ミドル層の就労支援、起業・創業支援等を推進していきます。
- テレワーク、サテライトオフィスの活用に向けては、運用事業者をはじめ移住・定住部署等とも連携を図り、都市部への情報発信も含め広く周知に努めます。
- 新たに進出を希望する企業や工場拡張予定の企業に対しては、その進出機会を逃すことなく、有益な情報提供などを行うとともに、空き用地確保のため耕作放棄地や遊休農地などを積極的に活用し、空き用地、空き施設等への誘致活動を進めます。

施策を構成する主な事務事業

*R4決算額が事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています（施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます）。

単位：千円

会計	事務事業名	部局名	室名	令和4年度内容	R4決算額	うち 一般財源
一般	シルバー人材センター運営助成事業 (補助金含む)	産業部	商工経済室	シルバー人材センターの運営費及び事業費に対して補助金等を交付しました。 ・ 県シルバー人材センター連合会負担金 50千円 ・ 市シルバー人材センター運営等補助金 13,550千円 ・ 市シルバー人材センター運用資金貸付金 10,000千円	23,600	23,600
一般	勤労者福祉対策事業	産業部	商工経済室	市内勤労者を対象に優遇金利で融資する金融機関に対して資金を預託することで、優遇金利の融資枠の拡大を図りました。 ・ 住宅資金預託金 16,000千円 ・ 生活資金預託金 4,000千円	20,000	20,000
一般	雇用労働人材確保事業	産業部	商工経済室	令和4年7月に関係9団体による名張市事業承継人材マッチング支援協議会（フミダス）を設立し、事業所の掘り起こしや、承継人材の発掘、承継マッチング事業を展開し、事業所がより長く事業を継続できる仕組みづくりを推進しました。 ・ 第三者承継におけるM&Aプラットフォームと連携した事業承継窓口の開設 ・ 事業所実態調査 ・ 各種セミナー、個別相談会等を実施	18,067	9,041